

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

会議名	平成24年度第1回 第2分科会（健康、福祉分野）
日時	平成24年10月19日（金） 午前10時～午前11時50分
場所	江南市市民体育会館 2階 第2会議室
出席者	市民委員 小椋 雅江、沓名 珠子、黒岩 義光、馬場 紀久世、水野 純子、社本 亘
	市職員 宮島 まち子、村井 篤、佐藤 和弥、平田 廣巳、菱田 幹生
議題	1. 江南市戦略計画について 2. まちづくり会議について 3. 委員の自己紹介 4. 会長及び副会長の選出 5. 施策評価の結果について 6. 第2回の会議日程について
資料	資料1 まちづくり会議について 資料2 平成23年度施策評価の結果

◆ 会議結果 ◆

1. 江南市戦略計画について

- ・経営企画部長より、江南市戦略計画について、これまでの策定経緯やその概要の説明がありました。

2. まちづくり会議について

- ・行政経営課行政マネジメントグループリーダーより、資料1に基づき、まちづくり会議の目的、組織、役割、今後のスケジュールについて説明がありました。

3. 委員の自己紹介

- ・各委員から自己紹介がありました。

4. 会長及び副会長の選出

- ・会長に松尾昌之氏、副会長に社本亘氏が選出されました。

5. 施策評価の結果について

〔柱1〕高齢者の住み慣れた地域での生活の確保

- ・資料2に基づき、委員（高齢者生きがい課長）より説明がありました。

〔施策①〕介護保険サービスの提供、介護保険事業者の適正運営

- ・介護保険サービスを利用している割合について質問があり、介護保険サービス利用者を65歳以上の人口で除したものですとの説明がありました。

〔施策②〕在宅高齢者施策の推進

- ・独居老人の孤独死について質問があり、平成24年度は9月までに、65歳以上の独居老人で親族以外の方が発見して高齢者生きがい課に連絡があった方は2名ありましたとの説明がありました。
- ・民生委員の見守り活動について質問があり、給食の配食サービスや緊急通報等の高齢者の在宅福祉サービスを利用している一人暮らしの高齢者の方等を見守りを、民生委員にお願いしています。また、民間事業者にも新聞配達、郵便配達の折り等に見守り活動の協力をお願いしており、今後も見守り活動のネットワ

ークづくりを進めていきますとの説明がありました。

- ・平成 24 年度の認知症徘徊者捜索訓練について質問があり、11 月 2 日に江南厚生病院～老人福祉センター間で行いますとの説明がありました。

〔施策③〕 高齢者の生きがいくりの推進

- ・老人クラブ事業と敬老会事業の違いについて質問があり、老人クラブ事業は江南市老人クラブ連合会への補助事業であり、敬老会事業は平成 23 年度までは 75 歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催し、式典やアトラクション、記念品を贈呈する事業ですとの説明がありました。
- ・老人クラブは何歳以上が対象かとの質問があり、60 歳以上ですとの説明がありました。
- ・「老人クラブ」という名称が気になり入会しない方もみえる。名称を改めることはできないかとの質問があり、例えば「白寿会」等のような名称を使用している地区老人クラブ（単位老人クラブ）もあります。江南市老人クラブ連合会にも話はしており検討いただいていますとの説明がありました。
- ・老人クラブには参加していないが、高齢者サロン等に参加している方も大勢いる。そういった活動についても施策評価でふれてほしいとの意見がありました。
- ・敬老会の記念品贈呈対象者の見直しについて質問があり、平成 24 年度から対象者を 75 歳到達者のみに変更し、広報こうなん 8 月号、9 月号等で周知をしました。今後も混乱がないよう周知していきますとの説明がありました。
- ・敬老会の記念品贈呈対象者の見直しは、色々な意見がある中で精査した事業だと思うとの意見がありました。
- ・シルバー人材センターの対象年齢について質問があり、60 歳以上が登録できますとの説明がありました。
- ・就業形態の見直しにより、シルバー人材センターの仕事、会員にどんな影響があったかとの質問があり、シルバー人材センターが請負・委任事業として行っていた事業の適正化を図り、一部の会員を民間事業者の直接雇用に切り替えたため、会員が減少しましたとの説明がありました。
- ・平成 24 年度の老人クラブのクラブ数と会員数について質問があり、クラブ数は 81 と平成 23 年度と同数ですが、会員数は 5,291 人と減少しています。広報での周知等、会員が増えるよう取り組みを検討していきますとの説明がありました。
- ・高齢者教室等に参加するには地区の老人クラブに加入している必要があるかとの質問があり、担当課に確認し、次回報告しますとの説明がありました。

〔柱 2〕 地域で安心して子育てできる環境づくり（説明のみ）

- ・資料 2 に基づき、委員（子育て支援課長）より説明がありました。
- ・〔柱 3〕 障害者の生きがいと安心した生活の確保、〔柱 4〕 健康な生活の確保、〔柱 5〕 保険年金制度の健全な運営、〔柱 6〕 地域での生活支援の充実と地域で支え合う体制の確保、の説明と各柱に対する検討については、次回以降の会議で行うこととなりました。

6. 第 2 回の会議日程について

- ・第 2 回の会議日程について、次のとおり決定しました。
10 月 26 日（金）午後 3 時～